

東京瓊林

No.146
2017. 4



瓊林会 東京支部

長崎高等商業学校 校歌

牛島 秀雄 作詩 島村 吉門 作曲

1 暁星淡く瞬きて
海高鳴りて新潮に
此処の水門に運びたる
金鷄夢を破るとき
文華を西の国人が
光栄ある瓊の浦曲哉

2 扇嶼の沖に沈む陽の
龜嶺の山の夕ぐもに
見よ靈鶴の羽ばたきて
彼方黄金の波立ちて
奇しき福利の響あり
翔けるは何処西の空

3 凶南の翼収めつつ
健児五百の渾身に
香しき哉校風は
扶揺万里の風を待つ
自彊の精神漲りて
虚空に高く薫るなり

4 桂の水棹蘭の槳
行手を啓す商神の
寄せ来る権力集う富
月の御船に打ち乗りて
指す俣に漕ぎ行けば
是ぞ吾儕が使命なる

5 三年鍛へし此の腕
覇者の冠飾るべく
希望輝く星影に
競ひの場に矛執れば
橄欖いまや若葉しぬ
いざや謳はむ国の榮

瓊林会東京支部所在地



瓊林会 東京支部

〒160-0004
東京都新宿区四谷 1-10-2
長崎県東京産業支援センター 301
TEL : 03-6240-0532
FAX : 03-6240-0531
E-mail : info@tokyo-keirin.jp

【HP】3月から変更になりました。
<http://tokyo-keirin.jp>

【Face Book】
<https://www.facebook.com/keirinkaitokyo/>

【アクセス】

- ・JR 中央線・JR 総武線 「四ツ谷駅」 四谷口 徒歩 3分
- ・地下鉄 東京メトロ丸の内 「四ツ谷駅」 赤坂口 徒歩 3分
- ・地下鉄 東京メトロ南北線 「四ツ谷駅」 四谷口 徒歩 3分



巻 頭 言

支部長 田中健一

昨年 11 月、長崎県主催による「長崎ゆかりの会」に参加した際、歴史講和として隠元禅師についての話を聞く機会がありました。

「隠元さん」といえばインゲン豆を日本に持ってきた禅僧ということしか知識がありませんでしたが、実は日本で活躍した禅僧のなかでは、飛びぬけた存在であったことを学びました。隠元禅師は日本からの度重なる招請に応じて、承応 3 年（1654 年）に中国から 63 歳の時に来日して長崎の崇福寺の住職となり、その後京都の万福寺に移り黄檗宗という禅宗の普及に貢献しました。隠元禅師は近年になっても、大正天皇から「真空大師」、昭和天皇から「華光大師」などの名誉ある称号を拝受しているほどです。京都に行く機会があり万福寺を訪問しましたが、隠元禅師の偉大さと、さらに京都と長崎の繋がりに感動しました。

同じく昨年 11 月、長崎の出島に 130 年ぶりとなる「出島表門橋」が開通しました。盛大な式典が催され、瓊林会のメンバーも渡り初めに参加しました。観光地長崎の名所が整備されたことは本当に嬉しい限りです。一方で東京にはかつて、今の日本橋室町に「江戸の出島」と呼ばれる所がありました。長崎出島のオランダ商館長一行が、江戸参府の度に逗留した薬問屋「長崎屋」の長崎源右衛門の屋敷があった場所です。そこには平賀源内など西洋学を学ぼうとした当時の知識人たちが、交流の場として参集していました。私の事務所も室町にあります。東京にいて長崎との由縁を日々感じています。

学生時代、長崎に住んでいたころは、長崎の歴史について深く考えたことはありませんでしたが、最近では長崎の歴史の深さ、それも「グローバル長崎」の歴史の深さに驚くことばかりです。長崎の文化は正に「和華蘭文化」であり、さまざまな文化・文明が長崎から始まったといえます。瓊林会も長崎から全国に広まった同窓会です。長崎と母校長崎大学経済学部への「思い」が、瓊林会の繋がりの原点であると思います。東京支部の皆様もこの縁を感じて、同窓会活動に参加を頂ければ幸いです。

支部の新しい拠点の四谷では、瓊林サロンとして昨年 11 月にボージョレ・ヌーボーの会を、1 月には新年の金融動向についてのセミナーを開催しました。今後も瓊林サロンを継続的に開催していく所存ですので、皆様の積極的な参加をお願いしたいと思います。



『東京瓊林』第 146 号 目次

瓊林会東京支部の案内図／長崎高等商業学校校歌	表紙裏
巻頭言 瓊林会東京支部支部長 田中 健一	
平成 30 年度瓊林会東京支部通常総会のご案内	
第 1 回 東京瓊林サロン (ボジョレヌーボの会)	
第 2 回 東京瓊林サロン (講演：経済展望)	
第 42 回 東京瓊林ゴルフ大会	佐藤 隆一 学 21
投稿記事	
私の山登り	徳重 克己 学 18 ……2
「キャリアデザイン」講座の講義を振り返って	安野 倫男 学 35 ……5
花と歴史の町大村市	古川 朋博 学 44 ……8
11 クラブ東京支部の会合	石田 昌吉 学 11 ……12
五輪会の集い (仮称)	秋岡
「むつごろう会」新年会	百武 兼義 楽 21
「長籠会」新年会	堀田 毅 学 35
第 13 回 長崎マンドリンアンサンブルファミリーコンサート	川口 恒夫 学 12
東京瓊林会俳句と新年会写真	城 善政 学 11
H30 年瓊林囲碁大会開催について	高本 正 学 12
「啓林友の会」最近の活動について	小川 渚 学 9
特集	
長崎大学 西遊基金	長崎大学財務部財務企画課
長崎県移住サポートセンター	長崎県庁
慶弔	
平成 29 年度支部への寄付者ご氏名、会費納入者一覧	
瓊林会東京支部 役員体制	
事務局からのお願い	
編集後記	
広告	
隠れ岩松	
岡三証券	

平成 30 年度瓊林会東京支部通常総会のご案内

1. 日時： 平成 30 年 6 月 9 日 (土) 13:00 開会～ 16:00 閉会 (受付 12:30～)
2. 会場： 大手町サンケイプラザ 301～304 号室
〒 100-0004 東京都千代田区大手町 1-7-2 (電話 03-3273-2258~2259)
(28 年度、29 年度総会の会場と同じです。懇親会もこの会場で行います。)
3. 交通： ページ下部の案内図もご参照ください。
 - 地下鉄 丸ノ内線・半蔵門線・千代田線・東西線・都営三田線の各線
「大手町駅」下車、A4・E1 出口から直結
 - J R 「東京駅」の丸の内北口から徒歩約 7 分
4. 次第： 参加者数によりますが、現時点では着席形式での会を予定しております。
 - 13:00 開会～ 13:15 支部運営報告・議事等
 - 13:15～13:30 来賓ご挨拶
 - 13:30～15:50 懇親会
 - 15:50～16:00 高商校歌斉唱
 - 16:00 閉会
5. 会費： 男性 7,000 円、女性 4,000 円、夫婦同伴 10,000 円、
学 66 回卒 (新卒者) は無料
6. その他：総会運営は、学 41 回、51 回、61 回が担当です。
ご協力よろしく願いいたします。

【会場案内図】



【お願い】

出席・欠席に関わらず、本誌と同封の返信用はがきに所定事項をご記入の上、2018 年 4 月 27 日 (金) までに 投函ください。

(欠席の場合は、必ず委任状に自筆でご署名またはご捺印ください。)

切手は不要です (料金受取人払い)

今年度から瓊林会東京支部ホームページからも、
回答できるようになりました。

HP : <http://tokyo-keirin.jp>

第1回東京瓊林サロン開催

学部 21 吉田 綱一郎

平成 29 年 9 月に瓊林会東京支部の事務所は、本郷から四谷にある長崎県東京産業支援センター 3 階へ移転しました。

新事務所のお披露目も兼ね、「第1回東京瓊林サロン」をボージョレ・ヌーヴォーの解禁日に合わせて 11 月 16 日（木）「ボージョレ・ヌーヴォーを楽しむ会」として開催しました。



会は、平成 29 年 6 月の東京支部総会で佐藤前支部長の後任として新たに東京支部長に就任された田中支部長からの挨拶で始まりしました。

田中支部長から移転の経緯、新事務所についての説明に続き、瓊林サロンの第1回開催にあたり、東京支部のより一層の活性化に対する熱い思いが語られました。

学部 9 回生の小川 渚さんによる乾杯の音頭で、懇親会が賑やかに始まり、今年のボージョレ・ヌーヴォーと美味しい料理や長崎の揚げ蒲鉾に舌鼓を打ちました。

参加者は 33 名で、幅広い世代から参加があり、話が弾んで大いに盛り上がり、会が終わる頃には、余るかもしれないと心配していた 20 数本の大瓶のボージョレ・ヌーヴォーもすっかり空となりました。

皆さん大いに楽しんだ為、予定の時間を大きく過ぎましたが、学部 35 回生の森広政邦さんの巻頭言に続き校歌斉唱を行い、万歳三唱で締めくくり、無事終了しました。

参加者（敬称略）

伊津野平（学 9）・小川渚（学 9）・田中明久（学 9）・城善政（学 9）
稲山清紀（学 12）・川口恒夫（学 12）・高本正（学 12）・柿田寛（学 18）
内田恒夫（学 21）・小野等（学 21）・平山修（学 21）・南隆一（学 21）
中西新一（学 23）・宮崎一郎（学 25）・小川常司（学 29）
河内優子（学 29）・長岡正道（学 29）・堀内宇（学 29）
野見山俊宏（学 34）・鋏田保智（学 35）・田原英明（学 35）
森広政邦（学 35）・吉永和哉（学 35）・窪田昌洋（学 37）
古川朋博（学 44）・金澤孝典（学 54）・窪田幸子（夫人）
田中支部長・吉田副支部長・安野副支部長・堀田副支部長
中村副支部長・百武事務局長

以上



第2回東京瓊林サロン開催

第2回東京瓊林サロンを開催しました。講演後の質疑応答では、時間ぎりぎりまで熱心に講師の方へ質問がありました。こういう勉強会も今後引き続き実施したいと考えております。

日時：H30.1.17（水）18:30-21:00

会場：長崎県東京産業支援センター 第1会議室

参加者：18名（契印会東京支部会員）敬称略

田中支部長・吉田副支部長・中村副支部長

学11 城善政・学12 高本 正・学15 佐々木和行

学20 藤野進・藤川勉・西崎時男・学21 南隆一

学23 松尾肇・学24 井上隆・学25 宮崎一郎

学35 白井のぞみ・学35 鍬田保智・学44 古川朋博

学21 百武兼義（事務局）

講師：愛宕信康 様 岡三証券(株)チーフエコノミスト（元日本銀行）

講演内容：新年にあたっての金融政策の動向

2018年 日本経済・金融政策展望 —屋根は太陽が出ている間に修理せよ— The time to repair the roof is when the sun is shining (1962)

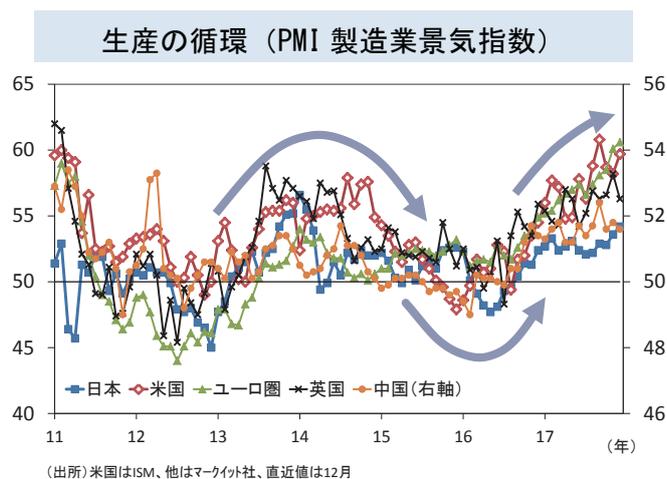
2018年1月17日
岡三証券・愛宕伸康

本日はお招き頂き、誠にありがとうございます。岡三証券の愛宕でございます。よろしくお願ひ致します。お手元にお配りしました資料に沿いまして、今年の日経経済の見通しと金融政策の展望につきまして、私なりに思うところを、可能な限り噛み砕いてお話ししたいと思います。

まずは標題をご覧ください。副題に「屋根は太陽が出ている間に修理せよ」と書きました。これは昨年12月に日本経済新聞社、日経センター主催のエコノミスト懇親会におきまして、日銀の黒田総裁が挨拶の中で紹介されたIMFのラガルド専務理事の言葉です。しかしよく調べてみますと、このラガルド専務理事もある方の言葉を引用されておりまして、それはアメリカのケネディ大統領なんですね。1962年の議会演説でこんなことをおっしゃった。なぜこれを副題にしたのかといたしますと、実はこの資料に込めた私のメッセージとぴったりだからです。

現在、日本経済は非常に好調です。しかし、それに安心して、やらなければならないことをサボってしまうと後が大変になりますよと。特に金融政策がそうで、景気が良い今だからこそやらなければならないことがあるわけですが、実現困難な物価安定目標2%を言い訳にして何もしない。そうすると、次の景気後退が来たときに打つ手があるのかと、そういうメッセージを込めているわけです。

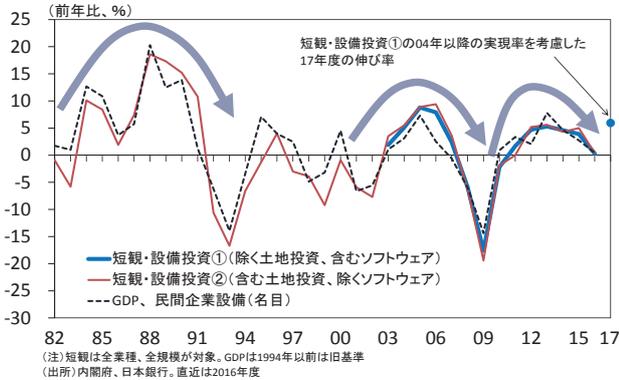
さて、まず景気の話からしたいと思います。下のグラフをご覧ください。これは主要国のPMI製造業景気指数を示したものです。



これを見ると2つの特徴が見て取れます。一つは各国・地域のPMIが連動している点です。製造業は財を生産している業種でありますので、財は貿易を通じて連動するわけです。二つ目は、それらが3年周期で循環している点です。これは在庫循環を示している点です。これは在庫循環を示している点です。現在はそのピーク、つまり生産がとても強い局面にあります。こうした状態はあと1年くらい続くということになります。

では、あと1年で景気は悪くなるのかと。ポイントは設備投資にあります。普通、生産が強ければ設備稼働率が高まって設備投資に波及します。次ページ左のグラフは、10年周期といわれる設備投資循環(ジュグラー循環)を示していますが、現在その設備投資循環の終盤を迎えているように見えます。しかし、日銀短観の今年度の設備投資計画は非常に強いので、このまま設備投資が減少していくのではなく、もう一度回復していく可能性が高いと思われます。

設備投資の循環（短観と GDP の設備投資）



アメリカの景気も強い状況にあります。現在、アメリカの景気拡大は100ヶ月に達していますが、過去最長の120ヶ月を更新する可能性が高いと思っています。なぜそう考えられるのか。アメリカの景気の先行きを見る際、若い頃から注目している指標に、長短金利スプレッドがあります。単純に10年の金利から短期金利を引いた差になりますが、これが景気後退期の直前に必ずマイナスになります。したがって、それがいつマイナスになるのかを計算すれば、景気後退がいつくるのかざっくり予想することができます。結論だけ紹介しますと、私の試算では長短金利スプレッドがマイナスになるのは19年半ばとなります。逆に言えば、それまでは景気拡大が続くと考えられます。

次に、金融政策を考えていきましょう。通常、景気が良くなって物価が上昇してくれば中央銀行は金融引き締めへ転じます。実際、アメリカの中央銀行FRBはすでに利上げに転じていますし、欧州中央銀行ECBも出口に向っています。日本だけです、出口がまだまだ遠いのは。

実は、日本の金融政策は、円高との戦いの歴史でした。1985年のプラザ合意以降の超円

高に対応するため、過度な金融緩和を続けた結果、バブルが発生し、その反省のもとで1998年に新日銀法が施行されたのですが、やはり円高との戦いという状況は全く変わりませんでした。下の図を見てください。

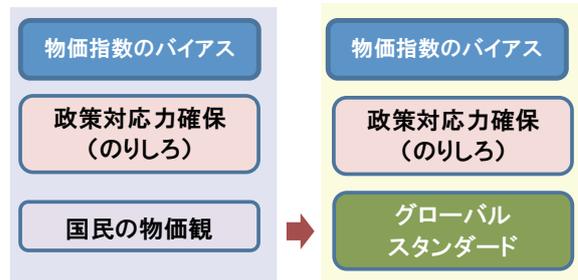
なぜ「物価安定目標」が2%なのか

<物価安定目標導入時>

2013年1月22日

<現在（大阪講演）>

2017年9月25日



これは、なぜ「物価安定目標」が2%なのかという理由について、「物価安定目標」を導入した当時と今とで、日本銀行の説明が変わったことを紹介しています。現在では3番目の理由としてグローバルスタンダード、つまり欧米が2%なのに日本が2%より低いと円高になってしまうと明確に言っています。つまり、完全に円高を意識した金融政策になっているわけで、だから達成困難だと分かっているのに2%という高い物価目標を降ろせない。その結果、金融税策がどんどんエスカレートし、副作用がどんどん強まっていると、そう理解できます。

さすがに最近では日本銀行も副作用が強まっていることを意識せざるを得なくなっています。特に、マイナス金利政策による金融機関収益の悪影響や、国債運用が困難な状況は、すでに危機的なレベルになっています。このような状況が長期化すると、金融緩和が緩和でなくなってしまう可能性があり、昨年

の秋頃から、総裁、副総裁の講演内容に明らかな変化が生じています。

簡単に言いますと、「出口」つまり金融引き締めへの転換となれば、政府との調整が必要になりますので難しい。しかし、副作用の対応のため「長期金利操作目標」を「ゼロ%程度」から少し引き上げることはやりたい。そこで「出口」と切り離れた形でイーールドカーブコントロールの微調整ができないかと、日本銀行は水面下で模索していると、そんなことになります。私個人的には6月か7月に何か動きがありそうだと思っています。

しかし、冒頭で述べましたとおり、中央銀行というものは、普通、景気が好調なときには「出口」に向うものなんです。景気も良いし、株も高いし、「出口」なんて焦らなくても良いじゃないかと高を括っていると、次の景気後退がきたときに、今以上に副作用の強い緩和策をとることになります。そうなったらいったい何が起きるのか。

マイナス金利を深堀りすれば金融機関の収益が悪化して銀行株は急落するでしょうし、欧米の中央銀行の方が利下げ余地が大きいので、日銀は利下げ競争に確実に負けますから、そうなれば大幅な円高にもなりかねません。そんなことが起きないように、景気が好調なときに出来る限り正常化を図っておく必要があるわけです。

しかし、日本の場合、過去を振り返りますと、1998年や2006年などがそうですが、「出口」に向うときには必ず政府との軋轢が生じています。したがって、「出口」と政治と切

り離して考えることはできない、というのが実態です。そこでポイントになるのが政府の「デフレ脱却宣言」です。政府と目線が合っていないと「出口」ということにはならないわけですが、2006年の量的緩和解除が失敗だったと考えている安倍政権が、簡単に「デフレ脱却宣言」をするとは思えません。

下の図は2006年3月に参議院予算委員会に内閣府が提出したデフレ脱却の基準と考え方です。

2006年3月に示されたデフレ脱却の定義

- 「デフレ脱却」とは、「物価が持続的に下落する状況を脱し、再びそうした状況に戻る見込みがないこと」
- その実際の判断に当たっては、足元の物価の状況にくわえて、再び後戻りしないという状況を把握するためにも、消費者物価やGDPデフレーター等の物価基調や背景^(注)を総合的に考慮し慎重に判断する必要。
(注)例えば、需給ギャップやユニット・レーバークスト(単位当たりの労働費用)といったマクロ的な物価変動要因
- したがって、ある指標が一定の基準を満たせばデフレを脱却したといった一義的な基準を示すことは難しく、慎重な検討が必要。

(出所)「月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料」(平成25年12月24日、内閣府)

内容を見ると、かなりハードルが高く設定されているわけで、これを見る限り、政府の「デフレ脱却宣言」が今年あるとは思えないわけですね。つまり、「出口」も相当先の話になると。場合によっては、金融機関も投資家も、「出口」を想定しないで、つまり相当なリスクを覚悟して、事業計画や投資計画を考えていく必要があるのかもしれません。以上です。ご清聴ありがとうございました。

第42回東京瓊林ゴルフ大会

学部 21 回佐藤 隆一

2017年11月10日（金）に、筑波山の麓にある、筑波東急ゴルフクラブで、開催されました。

心地よい秋晴れの中、参加された14名の方々は和やかな雰囲気の中、白熱したプレーを展開しました。終了後の表彰式を兼ねたパーティで参加者の皆さんは、その日のプレーを振り返り談笑され、それぞれに親睦を深めていました。



今回は、（公社）瓊林会で新たに作成した瓊林会ロゴ入りのキャップを5個、提供していただき、コンペの賞品といたしました。また、田中支部長からお酒などの賞品をご提供いただき、人数は少ないながらも、おおいに盛り上がりました。

成績（敬称略）

優勝 田中健一（学部 21）

第2位 佐藤隆一（学部 21）

第3位 松尾 肇（学部 23）

参加者（敬称略）

澤部寿孫（学部 12）、山内裕介（学部 16）、柿田寛（学部 18）、岡添亨（学部 18）
徳重克己（学部 18）、藤川勉（学部 20）、藤野進（学部 20）、田中健一（学部 21）
富田雄治（学部 21）、西岡一徳（学部 21）、西隈利隆（学部 21）、林俊也（学部 23）
松尾肇（学部 23）、佐藤隆一（学部 21）

次回第43回東京瓊林ゴルフ大会は、下記の通り開催いたします。

記

1. 日時：平成 30 年 4 月 23 日（月）
2. 場所：佐倉カントリー倶楽部
〒 283-0032 千葉県佐倉市飯田 1000
TEL 043-485-0311
3. スタート 09:27 か5アウト、イン各5組 予約済み。（セルフプレー）

私の山登り



徳重克己（学部18回）

年末に写真の整理をした。一昨年（2016年）、昨年（2017年）に登った山を数えてみたら、私なりの数え方ではあるが52個になった。桐生の吾妻山（481m）、奥高尾の陣馬山（855m）などの初級者向け山から、白馬岳（2,931m）、甲斐駒ヶ岳（2,967m）、仙丈ヶ岳（3,033m）などの中・上級者向け山など実に雑多な山に、月に2～3個の山に登ったことになる。

1 いつから？

私が山に登り始めたのは50歳頃からである。もともと山登りが趣味であった訳ではない。

若い頃の私は、家族と一緒に、車のトランクにいっぱいキャンピング用品を積んで、あちこちの高原や海辺などでキャンピングを楽しんでいた。家族が楽しんでいたかどうかは不明だが、今でも孫たちとキャンプに付き合っているのをみると、おそらく楽しんでくれていたものと思う。

このころのキャンプ地で多かったのが信州の各地のキャンプ場であった。その信州のキャンプ場から眺めた北アルプス、中央アルプス、南アルプス、八ヶ岳連峰の山々の姿が私の山登りの原点かもしれない。上高地の小梨平キャンプ場で朝目覚めると目の前に広がる穂高連峰の山々、白馬村のキャンプ場から眺めた白馬三山の姿などは信じられないくらいとてもきれいで印象深いものであった。

40歳頃の夏に、妻と二人で立山の雷鳥沢キャンプ場にテントを張り、雄山から大汝山、富士ノ折立、真砂岳、別山と縦走した。縦走最後の別山（2,880m）に着いて、目の前にドーンと剱岳（2,999m）が現れた時は大変にショックで、「あんな険しい山に登る人は一

体何が好きくて登るのだろうか？」と思った。私の山登りのきっかけとなったように思う。

それからキャンプをすると、務めてキャンプ場の近くの山に妻と二人で登るようになった。富士山麓でキャンプしたら金時山や箱根駒ヶ岳へ、八ヶ岳山麓でキャンプしたら北横岳へ、白馬山麓にキャンプした時は八方尾根へ。でもまだ比較的に登り易い、ロープウェイなどで頂上近くまで行ける山などがほとんどであった。

2 山の家を購入

こうして割と簡単な山に登っているうちに少しずつ満足感が感じられなくなってきた。

そんな時、54歳で関係会社に出向し、翌年その関係会社に転籍することになり、いち早く退職金をもらうことになる。当時はもう既に低金利時代、銀行に預けていても仕方ないと考え、妻にも話をして、山登りの基地となりそうな家を探すことにした。

条件は、まずいつも山が眺めていられること、できれば北アルプス、中央アルプス、南アルプスに近いこと、家（越谷）から余り遠くないこと、そして一年中（冬でも）利用できること。

約三か月の間あちこち探しまわったが、最後に選んだのが八ヶ岳の麓、蓼科の地である。上の娘の嫁入り先の飯田に近かったのも大きな理由となった。

その後この家は、私の山登りの基地としての役割を十分に果たしてくれていて、また飯田在住の長女家族（孫3人）、横浜在住の次女家族（孫2人）、私たち夫婦の計11名が正月や夏休みに集まる格好の場所ともなっている。

3 なぜ山に登るの？

登山家に「なぜ山に登るか」と訊ねると、「そこに山があるから」と答えるといわれる。私の場合とは、あらたまって考えてみたがよくわからない。強いて言うならば、「山に登る時、下る時の苦しさ、緊張感を味わいたいから」かなと思う。

山に登る人は、山に登った楽しさ、達成感、爽快感はよく記憶に残っているが、登る苦しさ、きつさは余り思い出さないと言う。だからこそ多くの方はまた山に登ろうと思うのだそうだ。

私も山に登る途中の景色、山頂での達成感、爽快な気分が好きだ。でもそれにもまして、息が上がり、足がパンパンに張り、「もういいや」とあきらめそうになるあの登りのきつさ、急傾斜の岩場に差し掛かった時の緊張感、突然牙をむくかもしれない山の天候などに対する不安感もまた楽しいものである。ぐだぐだに疲れ切った体で立った山頂は達成感の極みである。白馬岳の大雪渓を息を切らしながら、10mぐらい登っては休み、また少し登っては休みして、何時間もかけて雪渓を登り切った時の達成感は何とも言えないものであった。八ヶ岳を縦走する時、横岳のやせ尾根、岩場にさしかかった時の恐怖感もまた貴重な経験となった。

勿論私も山頂に立った瞬間の達成感、尾根歩きの爽快感も大好きである。山頂からみる雲海と日の出はいつみても涙が出るほど感慨深いものである。富士山に登った時、山頂で青空の中にあらわれた「彩雲」は実に綺麗で貴重な体験であった。これらはいずれも山登りの苦しさ、辛さを克服した者に対する最大のご褒美である。このご褒美欲しさでまたあの苦しさ、きつさを求めるのである。

4 山は怖い

山に登るにはいろんな危険、リスクがつきまとうものであるから、山に登る者は出来る

る限りの対処方法を備えておくべきである。本人のみならず、周りの人にも大きな迷惑をかけることにもなることを大いに自覚すべきである。

70歳になった私にとってはいろんな場面で判断、決断を迫られることが多くなってきた。

私は冬山へはほとんど行かない。体力的にも技術的にもそれだけの自信が無いからだ。

山登りに当たっては相当前から計画を練る。山小屋の予約、家を出てからの交通手段、ルート、タイムスケジュールなど何回も何回も考えて、出来得る限りリスクの少ない計画を創る。

天候に対しても十分に情報を集め、もし天候悪化の可能性があれば計画の中止を決断する。蓼科の家は計画の実施、中止を考えるうえで大変に便利で大いに役立っている。

また、山仲間はお互いに、救難費用を含む山岳保険に加入することを求めている。

山は私たちに多くの試練とそれに対するご褒美を与えてくれるが、山を侮る者に対しては容赦なく牙をむくものであることを常に心しておくべきである。

5 日本の山は

日本の山はいろんな意味で素晴らしい。日本のどこにも高い山、低い山があり、すぐに登れる。日本の山には四季がある。春、夏、秋、冬、いろんな姿を見せてくれる。日本の山にはいろんなルートが整備されている。同じ山に何度でも登りたくなる。もっともっと多くの人に山登りを楽しんでほしい。

しかし、「山登りはどうも」と敬遠する人も多い。多くの方が「山登りは苦しいもの」という。果たしてそうだろうか。慣れたらそれほど苦しい、きついとは思えなくなる。登り切った時の達成感、爽快感を知ったら登りの苦しさ、きつさも克服できるものである。もっと若い時から、子供の時から山に親しむ環境を創っておきたいものである。

「山小屋に泊まるのはどうも」という人も多い。日本の山小屋は狭くてぼろい。男性でも女性でもお構いなしに到着順に詰め込む。寝る場所は一人

当たり幅60cmほどの寝袋や布団である。またトイレが汚い。小屋の外の真っ暗闇のなかにある。とても女性が使えるものではない。

山小屋には経済性など難しい問題も多いのだろうが、どうも「山小屋は山男のもの、嫌だったら来るな」という勝手な考えがあるようにも見える。何とかもっとみんなが気持ちよく使える山小屋に出来ないものだろうか。

また日本の山にはゴミが多い。山の中にまで景観を台無しにするような人家、工場が数多くある。山麓付近には捨てられた大きな廃棄物ゴミがみられる。日本の大事な観光資源である富士山の山麓はその最たるものであろう。富士山の写真を撮ろうとして、あの煙突、電柱の入らない写真を撮るのは難しい。

せっかくの美しい日本の山をみんなで楽しめるものにするため、もう一度考えてみたいものだ。

5 これからの私の山登り

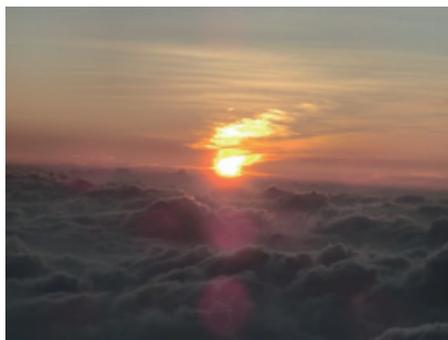
私も70歳になった。やや体力の衰えも感じられる年である。これからも山には登り続けたいが、自ずから制約も多くなってくる。慎重にならざるを得ない。もっと若いころから山のぼりを始めていたらよかったのだが、いまさら考えても仕方ない。出来る範囲で、悔いの残らない山登りを楽しみたい

今年は、日本で2番目に高い北岳(3,193m)と3番目に高い間ノ岳(3,190m)に登るべく現在計画中である。

そして憧れの山、槍ヶ岳(3,180m)にも今年か来年には登っておきたいと思うがさてさて叶うことやら。



富士山頂で見た彩



富士山頂の日の出



白馬岳からの尾根歩



横岳の岩場



鳳凰三山でみたホンガラ

「キャリアデザイン」講座の講義を振り返って

学部 35 回 安野 倫男

私は学部 35 回の安野倫男と申します。平成 29 年 11 月 22 日に開催された「キャリアデザイン」講座の講義内容について執筆の機会を頂きました。感謝の念を胸に、原稿を書かせて頂きます。

「キャリアデザイン」は、毎年瓊林会が学生の就職支援事業として主催しているもので、平成 28 年度より従来の「実学セミナー」から今の名称へ変更、学生の質問に対し経済学部 OB 講師が回答する討論方式となりました。平成 29 年度は各業界別に 4 回にわたって実施され、今回「金融業関連」部門を担当させて頂きました。

私は丁度 30 年間勤めた銀行を卒業、第二の人生（銀行関連会社）へ歩み始めた時でもあったのでこれを一つの区切りだと思い、また、経済学部 OB の一人として母校へ何か恩返しができるのであればと考え、今回の講義をお引き受けさせて頂きました。

簡単に自己紹介をさせて頂きます。生まれは東京ですが、小学校 2 年生の時、父が急逝、母の実家・長崎へ転居。急な坂道、難解な「長崎弁」に苦勞しつつ、勝山小学校、長崎中学校、長崎東高校と長崎では王道？と呼ばれる道を進み、昭和 58 年 4 月に経済学部に入學。ゼミは国際金融論ゼミ（故・都野尚典先生、第 18 代経済学部長）、クラブは経済ワンダーフォーゲル部に所属しておりました。経済学部卒業後、昭和 62 年 4 月に三菱銀行（現三菱東京 UFJ 銀行）へ入行。平成 29 年 6 月から同行関連会社、エム・ユー融資事務サポート（株）・人事部に勤務しております。

今の会社は三菱 UFJ 銀行グループ唯一の融資事務系子会社で、国内全 665 拠点の融資事務バックオフィス（事務センター）として営業店のサポートを行っています。

講演当日、住まいの千葉県から飛行機で長崎へ向かい、大学へは午前 11 時 30 分頃に到着。大学内の小会議室で経済学部学部長・岡田裕正先生、瓊林会・金山榮常務理事、そして今回私と一緒に講師を務める松山豊さん(学部 31 回)、宇都芳人さん(学部 42 回)と昼食のお弁当を頂きながら講義の打ち合わせを行いました。

この講座には約 70 名の学生（2 年生が中心）が受講。前もって受講生から私達講師 3 名それぞれ宛に業界研究に基づいた質問事項が送付され、私達講師陣はその回答を準備の上、講義に臨みました。

今回この講座を担当されている経済学部教授から、講座受講要件として論文提出等の高いハードルを設定している為、意識が高い学生がこの講座を受講しているとの話を伺っておりました。私自身は学生時代「勉強」という二文字の記憶は乏しく、専ら部活、バイト、お酒、コンパ等が中心の学生生活であったため、今の経済学部生はどんな感じなのだろうかと思いを巡らせながら学生との出会いを楽しみにしていました。

講義は12時50分から90分。場所は新館101教室という広い教室で実施。経済学部校舎内には30年振りに入りましたが、懐かしさと同時に新館等が出来て大変綺麗になっており大分変わったなと感じました。講義室の教壇に立ってまずビックリしたのは、受講生の半分が女性ということです。ノートPCを持ち込んで聴き入る受講生も少なくなく、比較するのはおかしいですが、私の学生時代、汚いジャージ姿の男子経済学部生がウロウロして頃とは全く違います（笑）。



講義の内容について簡単に述べさせていただきます。丁度講義直前、昨年11月頃、「大手メガバンクがデジタル化の推進等より人員・店舗削減。」や地元長崎では「ふくおかFG・十八銀行の統合延期。」等、銀行を取り巻く経営環境の厳しさを訴える記事が新聞紙面を賑わせていました。

今回の講師3名は全て銀行勤務者であったため、学生の質問は今後の銀行経営に関するものが多く、内容は「AIが銀行業務に及ぼす影響は?」、「行員削減は自動化技術によって賄えるのか?」、「マイナス金利の影響は?」等、期待よりも不安の声を多く感じるものでした。

今、銀行の支店が行っている事務は私が勤務する事務センター等へ集約し、支店数(店舗)は削減、又はスリム化する方向へ進んでいます。銀行店舗への来店数は減少、代わってモバイル、オンラインバンキング利用者が増加するという環境(顧客)の変化は、バブル時代は強みであった店舗数が今では逆に負のレガシーになっていると言っても過言ではありません。私が勤務する事務センターでも、所謂汗をかく大量単純事務は、RPA化(ロボティック・プロセス・オートメーション)による自動化を進め、労働量を削減している状況です。学生に対しては、「単純な作業がなくなり、よりクリエイティブな仕事を行うことになる。一方でAI、デジタル化の技術進歩は速く、将来の銀行業務はどうなるか予想はつかない。」と説明しました。そして、「現在の様な環境だからこそ、社会人として活躍されている経済OBの方々を活用し、進路判断につながる情報収集、人脈拡大を行って頂きたい。」と話を締めくくりました。

この講義終了後、講師の一人である宇都芳人さんと恩師である国際金融論ゼミ、故・都野尚典先生宅に訪問。先生のお仏壇・お位牌の前で合掌し講義の報告を行いました。奥様である弥生様から「二人とも凄いね、主人が生きていたら一緒に聴きに行ったのにね。」とお褒めのお言葉を頂きました。都野先生に講義を聴いて頂けなかったのは残念でしたが、先生と同じ教壇に立てた喜びと少しでも先生に恩返しが出来たかなというのが実感です。

最後になりますが、今回の機会を頂いた長崎大学経済学部、瓊林会、そして経済学部学生の皆様に深く御礼申し上げます。

以上

花と歴史のまち大村市

学部 44 回 古川朋博 大村市東京事務所

大村市で生まれ育ち、44歳で初めて東京へ転勤、故郷を離れ3年が経ちました。東京の情報量の多さや多様な価値観に触れ、刺激的な日々を送っています。一方で、故郷を見つめ直す機会にもなっており、私は相当な大村好きだったんだなぁと感じているところです。

さて皆さんは、大村市のことをどの程度ご存知でしょうか。大村市の現況、そして今年には明治維新から150年とのことです。東京との関連などを中心に大村市の歴史、観光、物産等について紹介させていただきます。

1. 大村市の現況

長崎県の中央に位置し、県内では比較的平地が広く、長崎空港、高速道路、近く開通予定の新幹線など、高速交通網が整備されていることなどから、人口が増加しています。

長崎県立図書館（大村市立図書館、大村市立史料館と合築）の整備や、新工業団地の整備、新幹線新駅周辺の整備、高速道路木場ICの整備、国道34号の拡幅、長崎空港民営化24時間化を目指すなど、都市基盤の投資を図る一方で、大村湾を中心に5市5町と連携した地域活性化の取り組み（大村湾経済圏構想）や地域を担う人材育成などを進め、さらなる活性化へ向けて挑戦しているところです。



2. 明治維新と大村、そして東京

かつて大村藩は五教館という藩校を九州で初めて、全国で7番目に開設、いち早く教育に力を入れており、幕末から明治にかけて多くの偉人を輩出する礎となりました。

そして五教館で学んだ大村藩勤王三十七士は幕末から明治にかけて坂本竜馬や西郷隆盛、高杉晋作などと交流し、新政府で要職に就くなど活躍しました。その中から幕末から明治にかけて活躍し、東京に足跡を残した方々の一部をご紹介します。お時間がありましたら、ぜひ東京大村散歩をお楽しみください。

① 渡辺清と江戸無血開城会談の地（旧薩摩藩邸）

三十七士渡辺清は、新精隊を結成し、戊辰戦争で活躍しました。その活躍が認められ、新政府軍の参謀として軍を率いました。特に新政府軍の中心であった西郷隆盛の信頼は厚く、江戸城明け渡しの際の西郷隆盛と勝海舟との会談に同席しました。のちに福岡県令、福島県令、貴族院議員などを務めました。娘は石井筆子。弟は三十七士渡辺昇。昇は練兵館で桂小五郎、近藤勇などとも知り合っています。剣豪であり、鞍馬天狗のモデルになったと言われています。のちに大阪府知事や会計検査院長などを務めました。

② 祖庭長岡安平と芝公園もみじ谷

大村公園は日本さくら名所100選にもなっている桜の名所ですが、桜の名所となったのは長岡安平が植えたことがはじまりといわれています。三十七士の一人で衆議院議長、東京府知事などを歴任した楠本正隆とともに全国に赴任し、名だたる公園を設計しました。芝公園もそうです。東京タワーの真下のもみじ谷は当時のままご覧いただけます。

③ 障がい者福祉に生涯を捧げた石井筆子と滝乃川学園

三十七士渡辺清の子で、津田梅子などと女性の教育や地位向上に尽力し、津田塾大学の前身である女学校を開設するなどしました。その後、夫である石井亮一と共に滝乃川学園の開設・運営するなど障がい者福祉に生涯を捧げます。筆子が愛用していた日本最古の輸入ピアノである天使のピアノは有名です。石井亮一・筆子記念館があり、見学できます。

④ 荒木十畝と目黒雅叙園

近代を代表する日本画家で花鳥画を得意とし、帝展などの審査員も務め、同じく活躍していた横山大観らと並び称されていました。目黒雅叙園100段階の十畝の間には荒木十畝が描いた四季の花鳥画が描かれています。



3. 春のおすすめ おおむら桜と歴史散歩

今回ご紹介した人・場所などを大村市で楽しめるスポットをご案内します。

(事前に大村市観光コンベンション協会にお問い合わせすればガイドをつけることができます)

- ① 国指定名勝旧円融寺庭園・・・枯山水、日の池、月の池、階段を覆う桜が見事です。大村藩勤王三十七士の碑があります。
- ② 旧楠本正隆屋敷・・・三十七士楠本正隆の旧宅。3月末～4月上旬に開催されるひな祭りでは旧藩主大村家に伝わるひな人形が見ることができます。
- ③ 玖島城の二重馬場・・・玖島城大手入口門から大手口に通じる2本の道。桜のトンネルをくぐることができます。大村公園の桜は長岡安平が植えたのが始まりです。
- ④ 梅が枝荘（大村公園内の料亭）で大村寿司・・・大村藩玖島城の台所番として仕えていた先代が創業した料亭。大村寿司は大村の郷土料理です。
- ⑤ 武家屋敷街散策（五教館跡、小姓小路、上小路、草場小路）・・・家老旧宅などが外からご覧いただけます。草場小路の五色塀などは見物です。



4. 大村市の物産

～ふるさと納税で大村の逸品をGET！～（ふるさとチョイスでお申込み）

- ① 大村寿司・・・
戦国時代に領地奪還を祝い作られたのが始まりで、脇差で切り分けたことから角ずしとも呼ばれています。ほんのり甘く、具だくさんの押し寿司です。
各家庭のお祝いの席で振る舞われる郷土料理です。
- ② 大村湾産なまこ・・・
波静かで塩分濃度が低い大村湾が生む肉質がやわらかなまこです。
- ③ 黒田五寸人参・・・
肉質がやわらかく人参臭がなく、生食やジュースなどに最適です。
フルーツのように甘い人参です。
- ④ 松原包丁・・・
歴史を辿ると平家の刀鍛冶に遡ります。昔ながらの手作業の鍛造技法が、刃こぼれにくい粘り強さを生み出します。
- ⑤ 大村産長崎牛・・・
昨年の品評会で2位を受賞した和牛。脂身が少なく味の濃い上質な肉です。

- 夢ファームシュシュのジュース、プリン、野菜、フルーツ・・・
地元大村市で採れた安心、安全、新鮮な旬の味を販売する農産物直売所。
ジェラートや洋菓子、パン、プリンなどの加工販売もしています。全国直売所コンテスト
で優勝しました。



11 クラブ東京支部の会合

石田昌吉 (学 11)

我々学部 11 回生は「11 クラブ」(イレブンクラブ) と称しており、11 クラブ東京支部はその名称に由来して毎年 11 月に総会を開催する事に決めており、平成 29 年 11 月 10 日に総会を開催した。

11 クラブ東京支部のメンバーは関東以北の居住者を対象としているものの、九州・関西のメンバー 6 名が特別会員として名前を連ねている。その理由は 11 クラブ東京支部が会員の慶弔に関する費用を基金として保有するために、出資を募った時、九州・関西の 6 名から申し入れがあり、それを受け入れ、特別会員として登録されている。11 クラブ東京支部の正会員は 33 名になっているものの、ここ何年もの間全く音信不通のメンバーが 9 名おり、この中には出資金も出していない人もいて、彼らには総会開催の案内状も届けられていない。結局今回の総会案内をしたのは 24 名であった。結局当日の出席者も 12 名の少人数となった。場所は銀座 1 丁目の「魚 1 丁」で例年ここで開催している。

岩村兄の計らいで一人 500 円の割引があり、年金生活者にはありがたい。総会であるので、1 年間の報告と会計報告があった、この 1 年間会員で亡くなった人がいないことは朗報であった。

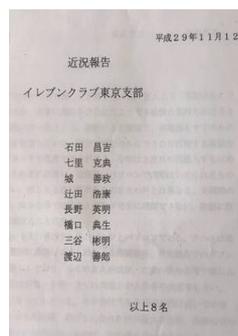
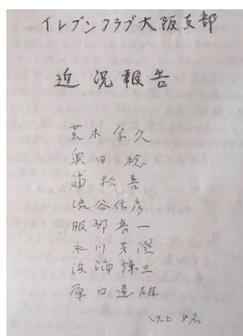
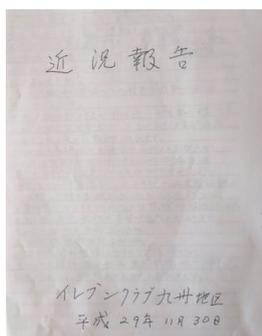
本会の役員、会長・副会長・会計担当・総務担当は名簿順にきめられており、次年度の役員の発表、引き継ぎ事項等が行われた。久しぶりの会合で、それぞれが健康、病院通い、趣味、家族の話等々、近況を語り会った。

席上城兄より、11 月中旬に佐賀嬉野温泉にて長崎・福岡の 11 クラブ有志が会合し、地域ごとに近況報告をまとめ各人に配布することになったと、東京支部としても協力する事での依頼があった。

その近況報告が A 4 に纏められて 12 月に城兄より各人に郵送されてきた。長崎・福岡・関西・東京に在住するメンバー 34 名の近況報告である。

大病患、ガン手術、救急車、死の淵から帰還、などで、今は健康を取り戻した事、趣味では囲碁、ゴルフ、テニス、歴史散策、山歩き、カメラ、老人大学事等、又家族、孫の事、妻に先立たれたが一人での生活リズムが出来ている事等・・・連綿と綴られている。

各人が喜寿を過ぎ、終末へと向かいながらも、それぞれが楽しい余生を送りたいと願っている。



東京互輪会 新年会の記

—老春を楽しむも友を悼む—

学 12 回 秋岡 孝也

何年ぶりか白銀に覆われた東京、1月23日の新年会は中止を余儀なくされた。なんせ歳が歳。もし滑って転んだら大怪我だ。そのため、翌2月9日に仕切り直しとした。新年会には少し遅いが、なあに、古くは旧正月というのものもある。我々は喜寿を祝う年齢、夢も風情もない言い方をすれば後期高齢者すなわち古い人間になったのだから違和感はない。

当日は嬉しいことに冬晴れの温暖な日和となった。夜には、何かと世を騒がした平昌に冬期五輪の聖火が灯る。「ゴ」の字が違うが、我ら互輪会があえて日を合わせたわけではない。

正午前、銀座「がんこ」に「やあーやあー、お久しぶり、元気かね」と次々にいつもの顔がそろい始めた。今回は18名が出席予定であったが、2名がキャンセル、未定の1名が参加で結局17名の「老いて盛ん」のお馴染みの面々である。キャンセルはインフルエンザ罹患のA兄と前日に急遽病院に担ぎ込まれたB兄。その後の様子が気懸りだ。

宴は川口兄の乾杯音頭で始まったが、酔う前に会としての決め事がある。

まずは、6月に京都で予定されている互輪会全国大会でのイベントのことである。「学生時代の思い出写真会」への写真提供のこと、それと「のど自慢大会」の東京代表の歌手選出、なんでもナマバンドの演奏がバックだそうだ。これには森田兄が選ばれた。曲名は「雨のオランダ坂」と漏れ聞いた。浪漫的歌詞。長崎情緒を京都で、竜馬の心境か。懐かしい。

ちなみに、他地区の歌手を紹介すると、主催の大阪が山田兄で「星影のワルツ」、先日曽根崎のカラオケ店で90点を出していた、玄人はだし。長崎は宮崎会長が「枯葉」をフランス語で聞かせる。イブ・モンタンもビックリか。福岡からは藤川兄の「無法松の一生」、筑豊育ちで空手の猛者が面目躍如、度胸千両・男一代。いずれも、昭和歌謡の名曲、喜寿の宴会にふさわしい。楽しみだ。

次は4月の互輪会ゴルフコンペ参加者確認、参加者が減る傾向で寂しいが、これも喜寿ならやむを得まい。

続いて今後の「飲み会」のこと。喜寿の体調を慮り厳寒と猛暑を避け、新年会を「新春会」と名を変え3月に催す。これでお正月は孫とゆっくり遊べる。また、暑気払いは9月に移し「月見会」と呼ぶことにした。今年は9月27日なので多くの喜寿に参加して欲しい。

美味しそうな昼餉を前に長話ほど法度、硬いことはここまでと、たちまち談論風発、お互いの身辺話に花が咲き和気藹々、「おねーさん酒だ、焼酎だ、麦がいい、俺は蕎麦だ」、と姦しい、これはいつもの風景。飲み放題となると喜寿は元気澆刺、仲居さんは裾をからげ右往左往。だが、この店とは10年近くのお付き合い、「おねーさん」も慣れたものだ。

恒例により、内野幹事の指名で各自近況報告、やはり健康がテーマだ。欠席者の多くは、体調不良のためのようだし。みんなも他人事ではないと不安がよぎるか、その療養体験談に聞き入った。それにしても、焼酎グラスはしっかり握っていたが。

と、ここまで記したところへ突然悲報が入ってきた。

なんと、互輪会朋友の2名が急逝したとのこと。東京支部の吉山兄と大阪所属の藤井兄だ。ご逝去の報に接してなお信じられない思いながら、お二人との「いろいろ」が万感こもごも胸にせまり惜別の情を禁じ得ない。

私事だが、吉山兄とは互輪会の2次会には常に連れ立ち、カラオケに興じる仲間であった。温厚な人柄、グリークラブOBの十八番「少年時代」……夢はつまり思い出のあとさき♪、その長閑な節回しと律動が「和やかな気分」を醸しだす。だけどもう聞けない。惜しまれる別れ、残念だとしか言いようがない。 安らかに眠れ。

宴は盛況裡に締めとなり6月に京都での再会を約した、と場面を銀座に戻すが、覚えているのはここまで、これ以上は書けない。両兄との惜別で筆が進まないのだ。そこで、内野幹事の言葉を引用させていただく。

「皆様のご協力下、盛大に和やかに終了することが出来ました。…中略…何時もながらの元気な姿・口上と近況報告中でのちょっと心配な秘話との交錯もありましたが、楽しいひと時ではなかったかと思います」

「ちょっと心配な秘話」が誰の何を指すのか、みんなの心中を代弁したのであろうが。

2次会を終え仲間と別れ、宵闇せまる有楽町。帰路を急ぐ男女で混雑するプラットホーム。その中に一人佇み考えた。

東京2020五輪後の互輪会をどうするか、京都で方針を決めるとのことだが、おそらく継続希望の意見が多数であろう。体は喜寿でも春秋に富む気迫は失くさない。

平昌でメダルを目指し躍動する若人に負けず、我々も幾久しく元気に「老春」を楽しもうではないか。

2018/2/19 雨水

2018/2/9 互輪会東京 新年会
於 銀座がんこ1丁目店

前列左より：
稲山、藤山、西、高岡、橋本

後列左より：
川口、内野、永柄、秋岡、野中、
岩下、出原、野村、澤部、中川

右上欄外 堀田、高本

敬称略 計17名



「むつごろう会」新年会

幹事 百武 兼義（学21）

昭和48年3月卒業の学部21回生の新年会を今年も、1月20日（土）昼、四谷の長崎県産業支援センターの「隠れ岩松」で開催しました。

我々学部21回生が、高商からかぞえると、65回生にあたり、6（むつ）5（ご）と読み、「むつごろう会」として東京近郊在住者の同期会を開催しています。今年は14名の参加者での開催となりました。

昨年、大病をした同期生が元気な姿をみせまた、久しぶりに参加した同期生もいました。皆で、長崎のお酒や長崎の料理を堪能し、学生時代の思い出話に盛り上がり、また、お互いの近況を報告しあいました。

今年は卒業45周年記念同窓会を5月12日（土）に長崎の史跡料亭「花月」で開催することになりました。

昨年は、4月28日（金）に久々に学21懇親ゴルフ大会を開催しましたが、九州でも、ゴルフ大会お開催し、支部を超えた同期の集まりになりました。あ

一次会終了後、8名で二次会に向かい、カラオケで盛り上がりました。

歌う曲は、ほとんどが学生時代や若いころに流行った歌でしたが、みんなで順番に歌い続けていました。

今年は、卒業45周年記念全国同期会が長崎の「史跡料亭 花月」で5月12日に開催されます。

さて、同期の田中健一公益社団法人瓊林会会長が佐藤洋二さんの後任として、東京支部長を昨年6月より兼務しており、支部長共々瓊林会東京支部活性化に向けて活動していきたいと考えております。



（隠れ岩松での新年会参加者）

井上直樹・内田恒夫・小野等・佐藤育夫
柴田彰・田中勝雄・田中健一・富田雄治
中浦信孝・西岡一徳・原賀寛・南隆一
吉田綱一郎・百武兼義（敬称略）

「長籠会」新年会

学部 35 堀田毅

2018年2月7日(水)、JR田町駅近くのNEC芝クラブにて、毎年の恒例行事となっている【在京「長籠会」新年会】を開催いたしました。「長籠会」は長崎大学経済学部バスケットボール部のOB会で、現在、旧制高商41回卒の大先輩から卒業ホヤホヤの若手まで、総勢約270名で構成されています。今回は、現瓊林会会長 兼 東京支部長の田中健一先輩に初めてご参加いただいたこともあり、例年とはまた一味違った、楽しく且つ有意義な時間を過ごすことができました。

バスケットボール部は、いわゆる「本学」のチームと「経済学部」のチームが現在も併存しているのですが、長い歴史の中で、数年間だけ、経済学部のチームが消滅していた時期があります。ちょうど田中健一先輩(学21回卒)が在学中だった時期の前後にあたり、実は田中先輩は大学1~2年の時は本学のチームに、3~4年の時は経済学部のチームに在籍されていたということを今回初めて知りました。ずっと本学チームのOBだとばかり思っていたこともあり、長籠会にお誘いできずにいましたが、今回晴れてご参加いただくことが叶った次第であります。

今回は総勢10名とやや少なめの人数でしたが、幹事役である学48回卒・NEC勤務の瀬川隆行君の剛腕(?)でNEC芝クラブを予約していただき、ちょっと“大人”な雰囲気飲み会に。学27回卒の高橋亨先輩の開会の辞に続いて、田中先輩より、経済バスケが無かった「空白の数年間」に関わる貴重なお話をいただいた後、美味しい料理とお酒に舌鼓を打ちながらの約2時間。終了間際に一通り自己紹介&近況報告を行った後、こちらも恒例となっている学28回卒の弦本尚彦先輩による「今日は何の日?」のメのご挨拶をいただき、最後はお約束の高商歌「暁星淡く瞬きて」を皆で歌い、記念撮影をして散会となりました。

私にとっては、もはや毎年欠かせない楽しみのひとつとなっている在京「長籠会」新年会ですが、御多分に洩れず、若手の新規参加並びに定着という点に関してはなかなか思うようにいかず苦労しています。また長籠会にはマネージャーをやってくれていた女子のOGも少なからず在籍しています。来年こそは、若手や女性も参加しやすい新年会にしようというのが参加者一同の共通の目標となりました。というわけで来年の報告をお楽しみに!

参加者(敬称略)

- ・学部 21 田中健一
- ・学部 27 高橋亨
- ・学部 28 弦本尚彦
- ・学部 30 木村直樹
- ・学部 32 渡辺幹彦
- ・学部 35 鈴木洋徳
- ・学部 35 堀田毅
- ・学部 36 南田幸太郎
- ・学部 40 宮崎貴士
- ・学部 48 瀬川隆行



フィナーレ「学生時代」の大合唱で盛り上がる！

第13回 長崎マンドリンアンサンブルファミリーコンサート

学部12回 川口 恒夫

公益社団法人瓊林会並びに瓊林会東京支部の後援を受け、平成29年11月18日（土）に、北千住1010のアトリエホールにて、長崎マンドリンアンサンブルによる「第13回ファミリーコンサート」が開催されました。当日は雨模様の天候にも拘わらず、例年よりも多い60余名の家族・知人・友人の皆さんが会場に足を運んでくださいました。

我々通称NMEは毎年1回九州の主要都市で80名規模の出演者による「夢コンサート」を開いている「長崎マンドリンクラブOB & OG会」を母体として、東京で演奏活動をしている分身的存在のサークルです。活動としては、今回のファミコン以外にも、公益社団法人瓊林会に少しでも貢献できるようなボランティア活動にも注力しています。

メンバーは学生時代に所属していた各大学のマンドリンクラブで、指揮者やコンミスやパートリーダーとして中心的活躍をした実績のある面々で構成されています。女性陣を中心とした纏まりの良いサークルなので雰囲気も良く、馴染みのあるポピュラー系の曲を中心に合奏を楽しんでいます。長崎県関係者が多いので、和気藹々お互いの気心も知れているので、メンバーの絆も安定して長続きしています。昨年10月から瓊林会東京支部のある四谷センターの会議室を借りて合奏練習を楽しんでいます。その練習の成果を気楽に聴いて頂く場が毎年1回開いている「ファミリーコンサート」で、13回目を迎えました。

今回も絶妙なトークで評判の元女性アナウンサーの司会でプログラムが進められました。第1部は「ムーン・リバー」や「シボネー」や「デイ・ドリーム・ビリーバー」などの演奏に続いて、女性メンバー中心の小アンサンブルによる「魔女の宅急便」「フラガール～虹を～」などが演奏されました。

この後、ティータイムに入りました。入場無料ですが、ささやかなワインやソフトドリンクやつまみ・スナックなどが用意されています。

この時間帯は来聴者の皆さんとの触れ合いの場として、気軽に歓談しながら懇親を図れることが、大きな楽しみの一つとなっています。文字通り‘ファミリー’なコンサートと言える由縁がここにあります。

第2部に入り、中島みゆきの「糸」「時代」そしてNHKのTV番組のテーマ曲「黄昏のワルツ」などを演奏し、アンコール曲では会場の皆さんの大合唱と共に「学生時代」をコラボし、大いに盛り上がったフィナーレとなりました。

こうして、総勢21名による全15曲の演奏が終わりました。演奏した曲は皆さんの要望に応え、なるべく肩の凝らない聴いたことのある馴染みの曲を中心に選曲しています。今回は特に元経済マンドリンクラブ生で、カスタネットの名手が仲間に加わってくれましたので、素晴らしいリズム感のある演奏が出来ました。ルンバなど調子のよい曲の演奏に合わせて、つつい体がリズムに乗ってしまったという聴衆の方もおられたようです。皆さんに楽しく気持ちよく聴いて頂けることが、我々演奏者にとっての最高の喜びで、1年間の練習の苦労も吹き飛んでしまいます。

今後も又一生懸命練習して、楽しく気楽に聴いてもらえるコンサートにしたいと、メンバー同張り切っております。お一人でも多くの方にご来聴頂ければ幸いです。

平成30年も11月にファミリーコンサートを開催いたしますので、引き続きご厚誼賜りますよう、よろしくお願いいたします。



東京瓊林会俳句のご紹介・新年会写真

本告 保彦(学3 横浜市)

色溢るる初立会いの春着の娘
火に水に身を荒使う四日かな

山下 勉(学9 所沢市)

干布団叩く音にも気性出て
犬小屋の向き変へてやる冬に入り

城 善政(学11 世田谷区)

石垣の力学憶ふ冬の城
冬雲や隔離医院のぬくさかな

西尾 智博(学11 東久留米市)

夜半の雪みぞれて今朝の桜かな
花植ゑんと掘りたる土の匂ひけり

稲山 清紀(学12 四街道市)

バスを待つ媪揃いの冬帽子
見慣れたる隣の庭も初景色

岩下 芳和(学12 八王子市)

箒目や作務衣の僧の冬がまへ
子と別る数へ日の道それぞれに

高本 正(学12 品川区)

黄落をいちようと競ふけやきかな
豆柿や秩父巡礼道険し

野村 方昭(学12 さいたま市)

我が命宇宙に一つ冬銀河
病むことも生きる試練や寒に入る

西 宏(学12 成田市)

石に化し宗旨黙せり親鸞忌
初釜の崎陽長崎カステイラ

山内 裕介(学16 豊島区)

フクシマ災禍忘るる勿れ鳥雲に
霾れり日輪どこに宿るやら

井口 篤子(学20 横浜市)

病む夫の目頭拭ふ夏の朝
裏庭に小猿の出で来小春日や

瓊林俳句会会員募集中

月一回 月額二千円 長崎県東京産業支援センターにて
連絡先 城 善政

(03 3419 2660)

瓊林俳句会



瓊林俳句会 新年会の様子

平成30年 瓊林会囲碁大会のご案内

瓊林会囲碁愛好者の皆様にお知らせです。

瓊林会囲碁大会（平成30年大会）を開催いたします。

参加人数に応じて適宜クラス分けし、一人4局対局する個人戦です。棋力に合わせて置碁方式のハンデ戦といたします。長崎から武藤氏、広島から入江氏も参加されます。武藤さんは今年2月静岡で開かれた徳川記念世界囲碁まつりにおいてAクラス6戦全勝優勝を飾りました。

囲碁大会の後、懇親会(希望者のみ)を行う予定です。日ごろ囲碁を楽しまれている方々、ぜひ、囲碁の聖地、「日本棋院」で打って得みませんか。

奮ってご参加賜りますようご案内申し上げます。

記

日時： 平成30年4月25日（水）10:00～17:00

場所： 日本棋院 市谷本院 6F Cホール

Tel. 3288-8729

参加費： 3500円（含む、会場費、賞品代、昼食費、茶菓代）

参加賞はなしとし、3500円

要領： 個人戦 1人4局

申込： 高本（こうもと） 正（学12回卒）まで

Tel. 03-3776-0203 Eメール：kohmoto@theia.ocn.ne.jp

4月14日(土)までにEメールまたは返信用ハガキでお申込みください。

以上

幹事 囲碁愛好会 高本 正(学12)

囲碁五得

- | | | |
|---|------|---------|
| 1 | 得 友好 | 好き友を得る |
| 2 | 得 人和 | 人の和を得る |
| 3 | 得 教訓 | 教訓を得る |
| 4 | 得 心悟 | 心の悟りを得る |
| 5 | 得 天寿 | 天寿を得る |

「瓊林友の会」最近の活動について①

小川 渚 (学9)

「瓊林友の会」は昭和54年に初代会長・故廣野敬吾氏（高商9）等のご尽力で、60歳の還暦を過ぎた瓊林会会員が相互に親睦を深め、心の通う交流を図り、いつまでも元気で楽しく生き甲斐をもって、定年後の第2の人生を過ごすことを目的として誕生しました。

現在、私が6代目の会長を拝命しております。来年の平成31年には40年目の節目を迎えますので記念行事も考えています。

今や会員数は全国で250名を超え、主に平日の昼間の時間を使って、名所旧跡を訪ねる散策会・談話サロン・観劇会・大相撲観戦・小旅行等を楽しみつつ、同窓の絆を強め人生の幅を広げています。これらの催しには会員のご婦人方も気軽に参加できます。又会員に限らず非会員の皆さん方も随意自由に参加できるようになっています。

一方、これらの催しに参加する機会が少ない方は、年2回発行の「会報誌」を通して有意義な情報の入手が出来ます。又自由に寄稿する事によって掲載の喜びも味わえます。

最近では、私自身、通称TNS(友の会ネットワークシステム)を通して、幅広いジャンルの音楽や貴重な情報や博学知識などを、会員のPCやスマホに発信しております。殆ど毎日発信していますが、お陰様で好評のようで返信のコメントも頂いております。

これは又遠隔地の会員の皆さんとの双方向情報交換のツールとしても大いに役立っております。未だ入会されていない皆さんには、是非入会されるようお勧めいたします。

H29年に実施した主な行事は次の通りです。

- ・1月：「品川七福神巡り」旧東海道品川宿の面影残る通りにある神社・仏閣を訪問
- ・2月：「新橋演舞場観劇会」仕出し弁当に舌鼓を打ちながら、中村梅雀や波乃久理子、山村紅葉等が出演する「喜劇名作公演」の舞台を楽しむ
- ・4月：「塩船観音寺」つつじ鑑賞～昭和レトロ町の青梅で「赤塚不二夫記念館」見学
- ・5月：「友の会総会」福地瓊林会名誉会長の特別講演「お客様満足度を求めて」
 〃：すみだ美術館で「北斎と旅する五十三次展」見学後、江戸東京博物館で「没150年坂本龍馬展」見学、その後江戸沢本家でちゃんこ鍋を囲みながら懇親会
- ・6月：「第4回友の会ゴルフ大会」新千葉CC 12名が参加
- ・7月：開園100周年という「井之頭恩賜公園」周辺を散策後、吉祥寺で懇親会
- ・9月：「瓊林会館お別れコンサート(NME)」文京シビックセンター～懇親会
- ・10月：「日野新選組のふるさと巡り」本陣屋を訪れ「土方歳三記念館」を見学
- ・11月：秋の小旅行 養老溪谷遊歩(泊)翌日 大多喜城を訪れ城下町を散策
- ・12月：「定例会・忘年会」田中瓊林会会長の特別講話「日本の暦文化」
- ・毎月：「役員定例会」～「談話サロン」～「懇親会」を開催
- ・H30年1月：新年会・大相撲初場所観戦～ちゃんこ鍋懇親会
 2月：新春小石川七福神巡り

以上

「瓊林友の会」最近の活動について②



平成29年度瓊林友の会 忘年会(於 新宿クルーズ)



平成29年10月日野新選組のふるさと巡り土方歳三記念館にて



平成29年11月小旅行 千葉県 養老溪谷遊歩と紅葉観賞

長崎の「国境離島」をフィールドにした、
創業・事業拡大を応援します！！
有人国境離島法 活用ガイド

消費者が喜んでくれる
島の特産品を作りたい！

平成29年4月、「有人国境離島法」が施行されました。
この法律は、民間事業者が島で行う「創業・事業拡大」の支援や、島の農水産物の本土までの移送費を支援することなどにより、日本の宝である国境離島の活性化を図るものです。
長崎県の「しま」で、新たに「創業・事業拡大」に取り組む際の補助制度などについて、ご紹介します。

1. 創業・事業拡大を支援します。

(1) 事業実施者

- ① 特定有人国境離島地域内に居住して創業する方
- ② 特定有人国境離島地域内の事業所において事業拡大を行う方
(本土に本社があり、国境離島に支店を出す場合等も対象です。)
- ③ 主として特定有人国境離島地域の商品、サービス等の販売を目的として特定有人国境離島地域以外の地域において創業する方
※雇用の増加(1名以上)を伴うことが必須で、事業計画書(主に島外の需要を取込む事業)を作成し、市町の採択を受けた方が対象となります。

(2) 補助金額の上限

※()内は補助対象経費の上限。

補助率：3/4

- ① 創業支援：450万円(600万円)
 - ② 事業拡大：1,200万円(1,600万円)
 - ③ 設備投資を伴わない事業拡大：900万円(1,200万円)
- ※総事業費が補助対象経費の上限を超える場合、超過した金額は事業者負担となります。

(3) 補助対象経費

- 設備費、改修費、人件費、広告宣伝費、店舗等借入費、島外からの事務所移転費など

2. 輸送コストの支援が受けられます。

- 国境離島地域で生産された農水産物を中心とした生鮮品等について、本土までの移出経費と、その品物を生産するために必要な原材料等の移入経費の8割を補助。(2割は事業者負担)
※本制度は、各市町毎に対象品目が設定されているため、詳細は各市町にご確認ください。

3. 航路・航空路の運賃が低廉化されています。

- 事業拡大等に伴い配置する、離島の従業員(=国境離島地域の住民)については、本土までの航路・航空路運賃の割引があることから、本土への営業や商談等の出張経費の負担が軽減されます。
(参考) 離島住民に対する割引額(片道)の例
 - ・ジェットフォイル(福江～長崎)
5,010円→3,440円(差1,570円)
 - ・飛行機(対馬～長崎)
12,550円→8,300円(差4,250円)

4. 創業・事業拡大のための国の利子補給制度があります。

- ・対象金融機関：特定有人国境離島地域において貸付実績のある銀行等
- ・利子補給期間：償還終了まで又は5年間のいずれか短い期間
- ・利子補給の額：利子相当額又は年利率2%換算の比較でいずれか低い額
- ・貸付上限額：7,200万円

5. 販路開拓を「しまの地域商社」がお手伝いします。

- しまの製品の島外への販売等については、「しまの地域商社」が、首都圏での営業や販売などをお手伝いします。
※しまの地域商社
五島市、新上五島町、壱岐市、対馬市では、それぞれ地域商社を設置し、しまの製品の首都圏への販路開拓、商品開発等に取り組むことにより、生産力、利益(付加価値)の向上を図り、生産者の所得向上、しまにおける雇用の創出などを目指しています。

ながさき移住サポートセンター

しごとのこと すまいのこと くらしのこと

長崎県への移住に関する様々なご相談に対応しております。お気軽にご相談ください！

しごと

Uターン就職もしっかりサポートします。
あなたのスキルを長崎県で活かしませんか？

ながさき移住サポートセンターでは、長崎県内の企業や長崎県内に事業所等のある企業からお預かりした求人案件を、移住希望者(求職者)の方にご紹介し、就職・転職いただくまでのサポート(無料職業紹介業務)を行なっております。移住先候補の一つとして長崎県を検討している方、選択肢の一つとして転職を検討されている方からのご相談も歓迎します。
お気軽に当センターへご相談ください。

Uターン就職や転職支援も充実！

就職・転職支援の5つの特長

- 1 転職だけではなく、移住を含めたトータルサポート
- 2 専任のコンサルタントが就職・転職までをサポート
- 3 専任のコンサルタントによる質の高いマッチング
- 4 ご入社されるまでの手厚いフォロー体制
- 5 ご経験をベースに、企業の顕在化していない求人への提案も対応可能

就職・転職支援のメニュー例

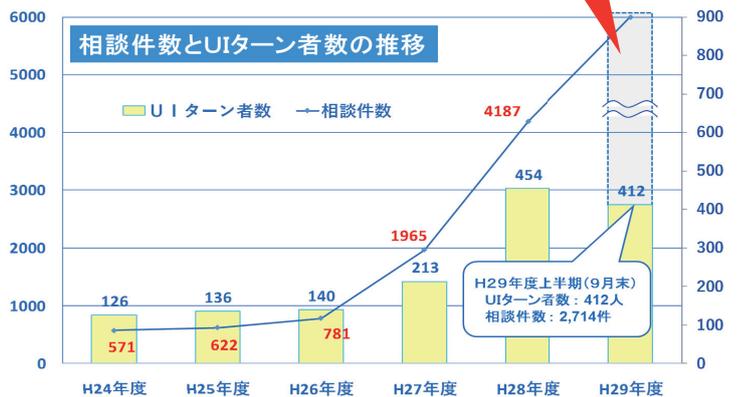
- 長崎県でのキャリアステップのご相談、長崎県での転職市場動向情報提供
- キャリアの棚卸し支援
- 具体的な求人案件のご紹介、求人企業へのご推薦
- 書類選考突破支援(履歴書及び職務経歴書の作成支援、アドバイス等)
- 面接突破支援(転職理由、志望動機、自己PRの伝え方や内容のアドバイス等)
- 面接日程等の調整
- 退職交渉サポート
- その他サポート

その他仕事に関する役立ち情報

- ▶ Nナビ(ながさき県内就職応援サイト)
- ▶ 長崎県新規就農相談センター
- ▶ 長崎県漁業就業者確保育成センター

「ながさき移住ナビ」からご覧いただけます！

長崎県へのUターン者数は過去最多を更新しています！



すまい

キャンピングカーで探す未来！

コンパクト「軽キャン」でラクラク移住先さがし。

キャンピングカーでじっくり、自分のペースで長崎県をめぐることができる新しい移住先の探し方です。

対象
県外在住で、
長崎県への移住をお考えの方

サポート
ご要望に応じた
移住先探しメニューを
ご提案します

好評につき
福岡 佐賀 発着
ラクラク移住先探しも
スタート！

レンタル料
1日8,000円
最安3,000円
まで値引！

「ながさき移住サポートセンター」は、長崎県と県内全21市町が協働で運営する公的団体です。

長崎県移住支援公式HP

ながさき移住ナビ

おかえり長崎

ようこそ長崎

「ながさき移住ナビ」は、長崎県への移住に関心がある方を応援するホームページです。

facebookも
チェック！



東京窓口

〒100-0006
東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館8階
(ふるさと回帰支援センター内)
TEL 080-7735-3852(直通)
10時~18時(火~日)
※祝祭日、8/11~16、
12/25~1/4を除く。

ながさき移住

検索

敬 弔

「東京瓊林 145 号（平成 29 年 3 月）」の発行後、次の方々の訃報に接しました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

卒回	お名前		ご逝去日
・高商 31	多奈部 禮次郎	様	H29.5.1
・高商 32	高橋 義人	様	H28.10.5
・高商 32	丸亀 継市	様	H29.12.5
・高商 33	三浦 實夫	様	H29.6.10
・高商 33	徳永 精作	様	H28.11.27
・高商 37	児玉 栄太郎	様	H28.12.21
・高商 37	松岡 幸介	様	H29.8.22
・経専 38	橋本 正義	様	H28.1.7
・経専 41	加藤 一徹	様	H27.6.14
・経専 42	梅山 麗司	様	H28.12.1
・経専 44	小田原 正稔	様	H26.10.4
・経専 44	戸次 幸雄	様	H29.7.16
・学部 03	鶴田 桂悟	様	H29.11.26
・経専 39	長谷川 憲志	様	H30.1.7
・学部 01	柳 保	様	H29.8.31
・学部 01	辻 畔	様	不明
・学部 03	近藤 久勝	様	H29.3.1
・学部 03	渋谷 希樹	様	H29.9.24
・学部 04	青山 茂昭	様	H29.8.1
・学部 05	清水 淳二	様	H28.12.4
・学部 05	西 修	様	不明
・学部 07	津田 兼克	様	H29.6.5
・学部 09	杉田 一治	様	H29.5.1
・学部 10	湯藤 英俊	様	H29.6.20
・学部 12	吉山 一夫	様	H30.2.14
・学部 14	川久保 寛	様	H29.4.12
・学部 16	野口 定男	様	H29.2.12
・学部 17	森田 和臣	様	H29.8.24
・学部 20	井口 広志	様	H29.7.30
・学部 23	中西 新一	様	H30.1

平成 29 年度会費納入者一覧

会費納入いただきありがとうございました。

(平成 30 年 1 月末時点)

卒回	お名前	振込額	卒回	お名前	振込額	卒回	お名前	振込額
高商 34	一瀬 恒徳	3,000	学部 02	丸山野 寿矩	7,000	学部 07	二瓶 丞一	7,000
高商 36	小林 健男	3,000	学部 02	山田 公巳	7,000	学部 07	原田 義之	7,000
高商 36	馬淵 高祐	3,000	学部 03	荒木 昇	7,000	学部 07	平川 公己	7,000
高商 37	小縣 一也	3,000	学部 03	岩永 浩	7,000	学部 07	本多 常昭	7,000
高商 37	柴田 明	3,000	学部 03	浦川 延喜	7,000	学部 07	益田 元一	7,000
高商 37	花田 勲	3,000	学部 03	島田 辰義	7,000	学部 07	横川 等	7,000
高商 37	松岡 幸介	3,000	学部 03	津村 好計	7,000	学部 07	横沢 弘溶	7,000
経専 39	石盛 要	3,000	学部 03	永留 光之	7,000	学部 08	秋山 宏二	7,000
経専 39	梯 秀夫	3,000	学部 03	中山 琢磨	7,000	学部 08	岩永 弘正	7,000
経専 39	長谷川 憲志	3,000	学部 03	林田 富人	7,000	学部 08	鬼丸 勇	7,000
経専 40	井村 重光	3,000	学部 03	松尾 栄	7,000	学部 08	釜下 孝一	7,000
経専 41	岡田 悟	3,000	学部 03	三田村 博生	7,000	学部 08	工藤 欽伍	7,000
経専 41	末吉 純英	3,000	学部 03	本告 保彦	7,000	学部 08	黒田 勲	7,000
経専 41	中村 一彦	3,000	学部 04	青山 茂昭	7,000	学部 08	古賀 明茂	7,000
経専 41	森川 義朗	3,000	学部 04	木室 幸雄	7,000	学部 08	笹田 寛	7,000
経専 42	井上 直久	3,000	学部 04	倉地 完一	7,000	学部 08	高橋 吉明	7,000
経専 42	内野 昭志	3,000	学部 04	陣川 継治	7,000	学部 08	鉄川 銀三郎	7,000
経専 42	熊手 重久	3,000	学部 04	富永 隆介	7,000	学部 08	富田 俊男	7,000
経専 42	谷川 務	3,000	学部 04	中西 武重	7,000	学部 08	豊田 安鴻	7,000
経専 42	花田 健次郎	3,000	学部 04	福田 誠一	7,000	学部 08	長野 寛	7,000
経専 42	原 欣二	3,000	学部 04	吉本 孝	7,000	学部 08	中村 政治	7,000
経専 42	松本 勝美	3,000	学部 05	浅川 博之	7,000	学部 08	西山 正昭	7,000
経専 42	三宅 豊	3,000	学部 05	磯田 滋	7,000	学部 08	馬場 日出美	7,000
経専 43	池田 忠彦	3,000	学部 05	井手 明生	7,000	学部 08	浜口 孝昭	7,000
経専 43	黒川 博	3,000	学部 05	内山 淳見	7,000	学部 08	林 英男	7,000
経専 43	樋口 哲也	3,000	学部 05	甲木 英光	7,000	学部 08	廣石 勝司	7,000
経専 43	福井 方幹	3,000	学部 05	福地 茂雄	7,000	学部 08	外尾 勉	7,000
経専 43	増崎 昭夫	3,000	学部 05	藤井 美智子	7,000	学部 08	松井 有	7,000
経専 44	上田 昌良	3,000	学部 05	村田 茂己	7,000	学部 08	三浦 康寿	7,000
経専 44	江藤 馨	3,000	学部 05	山川 譲	7,000	学部 08	宮永 一之	7,000
経専 44	小林 正一	3,000	学部 05	山田 道弘	7,000	学部 08	牟田 辰雄	7,000
経専 44	下川 敏之	3,000	学部 06	入佐 輝男	7,000	学部 08	米良 康二	7,000
経専 44	角田 俊介	3,000	学部 06	音井 邦智	7,000	学部 08	毛利 寿男	7,000
経専 44	高石 洋一	3,000	学部 06	川島 勉	7,000	学部 08	森田 弘昭	7,000
経専 44	中尾 英二	3,000	学部 06	古賀 章生	7,000	学部 08	萬木 勇	7,000
経専 44	根岸 寛	3,000	学部 06	中村 巖太郎	7,000	学部 08	山口 信明	7,000
経専 44	八幡 武一	3,000	学部 06	福井 弘志	7,000	学部 08	山口 康夫	7,000
経専 44	山田 典弥	3,000	学部 06	藤 俊伸	7,000	学部 08	山田 勝	7,000
学部 01	碓 毅	7,000	学部 06	藤田 淳司	7,000	学部 08	米丸 昭夫	7,000
学部 01	岡川 峻也	7,000	学部 06	三根 吏	7,000	学部 09	石原 芳昭	7,000
学部 01	桂 茂之	7,000	学部 06	村上 文夫	7,000	学部 09	伊津野 平	7,000
学部 01	高橋 完	7,000	学部 06	森山 武重	7,000	学部 09	大久保 哲夫	7,000
学部 01	友成 和康	7,000	学部 06	山下 正治	7,000	学部 09	小川 渚	7,000
学部 01	松浦 謙二	7,000	学部 06	吉武 幸雄	7,000	学部 09	川崎 弘	7,000
学部 01	松岡 眞男	7,000	学部 06	吉野 岑生	7,000	学部 09	北村 義三	7,000
学部 02	岩永 寿郎	7,000	学部 07	井手 正俊	7,000	学部 09	木村 耕三	7,000
学部 02	柄本 貞丸	7,000	学部 07	蔵屋 勝敏	7,000	学部 09	小淵 繁利	7,000
学部 02	仮戸 健	7,000	学部 07	副島 邦雄	7,000	学部 09	佐藤 徹	7,000
学部 02	小林 茂男	7,000	学部 07	堤 昇	7,000	学部 09	高瀬 健二	7,000
学部 02	徳本 雄一郎	7,000	学部 07	寺田 政輝	7,000	学部 09	田中 明久	7,000

平成 29 年度会費納入者一覧

会費納入いただきありがとうございました。

(平成 30 年 1 月末時点)

卒回	お名前	振込額	卒回	お名前	振込額	卒回	お名前	振込額
学部 09	辻 敏彦	7,000	学部 12	岩崎 慎一	7,000	学部 15	河野 正一	7,000
学部 09	外尾 仁	7,000	学部 12	岩下 芳和	7,000	学部 15	佐々木 和行	7,000
学部 09	増永 邦彦	7,000	学部 12	内野 鐵平	7,000	学部 15	西川 元禧	7,000
学部 09	宮川 弘	7,000	学部 12	岡本 信雄	7,000	学部 15	橋本 貞夫	7,000
学部 09	山下 勉	7,000	学部 12	川口 恒夫	7,000	学部 15	平川 文彦	7,000
学部 10	綾部 神六郎	7,000	学部 12	川添 英孝	7,000	学部 15	堀居 堅	7,000
学部 10	一ノ瀬 正喜	7,000	学部 12	岸川 博	7,000	学部 15	槇本 和裕	7,000
学部 10	一ノ瀬 義之	7,000	学部 12	高本 正	7,000	学部 15	山田 博	7,000
学部 10	井元 明暢	7,000	学部 12	迫本 正記	7,000	学部 16	上野 昭男	7,000
学部 10	江口 繁唯	7,000	学部 12	澤部 壽孫	7,000	学部 16	大塚 保	7,000
学部 10	江口 健	7,000	学部 12	園田 明	7,000	学部 16	谷 雅陽	7,000
学部 10	岡藤 幸策	7,000	学部 12	高岡 芳徳	7,000	学部 16	中島 純忠	7,000
学部 10	小川 俊明	7,000	学部 12	角田 啓爾	7,000	学部 16	中山 作富	7,000
学部 10	甲斐 正郎	7,000	学部 12	永柄 賢次	7,000	学部 16	林 史隆	7,000
学部 10	柿木 哲郎	7,000	学部 12	中川 義文	7,000	学部 16	東 幸彦	7,000
学部 10	梶山 正博	7,000	学部 12	中島 明	7,000	学部 16	藤田 優	7,000
学部 10	北島 真大	7,000	学部 12	永富 洋二	7,000	学部 16	前田 正昭	7,000
学部 10	許斐 幹彦	7,000	学部 12	西 宏	7,000	学部 16	村高 誓司	7,000
学部 10	貞方 士郎	7,000	学部 12	野中 茂美	7,000	学部 16	山内 裕介	7,000
学部 10	高嶺 朝映	7,000	学部 12	野村 方昭	7,000	学部 17	内田 重樹	7,000
学部 10	竹崎 勲	7,000	学部 12	橋本 正道	7,000	学部 17	小関 尚英	7,000
学部 10	多田 紀行	7,000	学部 12	平野 勝利	7,000	学部 17	草野 耕二	7,000
学部 10	中尾 全宏	7,000	学部 12	藤井 健二	7,000	学部 17	荘 敏幸	7,000
学部 10	中川 健治	7,000	学部 12	堀田 鉄郎	7,000	学部 17	田口 弘	7,000
学部 10	原田 信男	7,000	学部 12	吉山 一夫	7,000	学部 17	福本 健児	7,000
学部 10	藤松 謙治	7,000	学部 13	石川 謙	7,000	学部 17	藤井 吉弘	7,000
学部 10	本多 昌幸	7,000	学部 13	大隈 征次郎	7,000	学部 17	藤田 基	7,000
学部 10	光永 久之	7,000	学部 13	熊野 東男	7,000	学部 17	見崎 俊輔	7,000
学部 10	宮本 祥行	7,000	学部 13	佐々木 浩	7,000	学部 17	宮本 敏之	7,000
学部 10	屋敷田 賢作	7,000	学部 13	佐多 直治	7,000	学部 17	森田 和臣	7,000
学部 10	山道 勲	7,000	学部 13	柴田 清広	7,000	学部 18	有富 武司	7,000
学部 10	吉村 秀雄	7,000	学部 13	中村 正克	7,000	学部 18	伊藤 正	7,000
学部 11	石田 昌吉	7,000	学部 13	東島 靖人	7,000	学部 18	井原 弘道	7,000
学部 11	國分 啓司	7,000	学部 13	平川 秀人	7,000	学部 18	内島 一嘉	7,000
学部 11	小林 憲正	7,000	学部 13	松尾 信孝	7,000	学部 18	柿田 寛	7,000
学部 11	七里 克典	7,000	学部 13	間瀬 惟夫	7,000	学部 18	小倉 孝司	7,000
学部 11	篠永 勝利	7,000	学部 13	彌富 克彦	7,000	学部 18	柿田 寛	7,000
学部 11	城 善政	7,000	学部 13	吉川 優	7,000	学部 18	重松 義章	7,000
学部 11	辻田 浩康	7,000	学部 14	伊東 義人	7,000	学部 18	高橋 道雄	7,000
学部 11	徳久 忠正	7,000	学部 14	上村 伍朗	7,000	学部 18	田中 洋	7,000
学部 11	長野 英明	7,000	学部 14	内野 武夫	7,000	学部 18	塚本 徳男	7,000
学部 11	西尾 智博	7,000	学部 14	大平 信幸	7,000	学部 18	徳重 克己	7,000
学部 11	橋口 典生	7,000	学部 14	黒山 久章	7,000	学部 18	永田 勇夫	7,000
学部 11	原岡 宏	7,000	学部 14	後藤 純郎	7,000	学部 18	中野 栄次	7,000
学部 11	松尾 晋	7,000	学部 14	重藤 和基	7,000	学部 18	橋口 孜	7,000
学部 11	松尾 重徳	7,000	学部 14	十亀 祥晃	7,000	学部 18	溝田 信太郎	7,000
学部 11	丸本 雄三	7,000	学部 14	平石 信久	7,000	学部 18	森 幸雄	7,000
学部 11	三谷 彬明	7,000	学部 15	足立 鉄生	7,000	学部 18	森部 良広	7,000
学部 12	出原 延明	7,000	学部 15	海野 尚武	7,000	学部 18	山野 澄雄	7,000
学部 12	稲山 清紀	7,000	学部 15	川寄 滋	7,000	学部 18	吉田 一久	7,000

平成 29 年度会費納入者一覧

会費納入いただきありがとうございました。

(平成 30 年 1 月末時点)

卒回	お名前	振込額	卒回	お名前	振込額	卒回	お名前	振込額
学部 19	井上 健一郎	7,000	学部 23	林 俊也	7,000	学部 31	釜我 利彦	7,000
学部 19	江川 次雄	7,000	学部 23	松尾 肇	7,000	学部 31	岸川 泉	7,000
学部 19	江崎 秀昭	7,000	学部 23	満崎 周夫	7,000	学部 31	原田 稔	7,000
学部 19	片山 保	7,000	学部 23	渡辺 一博	7,000	学部 31	山岡 千秋	7,000
学部 19	酒井 哲	7,000	学部 24	井上 隆	7,000	学部 32	稲富 路生	7,000
学部 19	薩本 猛夫	7,000	学部 24	恵崎 隆彦	7,000	学部 32	神田 修	7,000
学部 19	菅原 義文	7,000	学部 24	甲斐田 雄三	7,000	学部 32	森 日出樹	7,000
学部 19	田中 義和	7,000	学部 24	金野 正英	7,000	学部 33	新野 由和	7,000
学部 19	中平 政広	7,000	学部 24	中村 博	7,000	学部 33	古野 真一郎	7,000
学部 19	中村 光昭	7,000	学部 24	野見山 隆志	7,000	学部 33	村上 康弘	7,000
学部 19	松原 広輝	7,000	学部 24	畑野 耕逸	7,000	学部 34	赤木 浩一	7,000
学部 19	矢野 博文	7,000	学部 24	本多 正明	7,000	学部 35	荒嶽 敏幸	7,000
学部 19	山野 セツ子	7,000	学部 24	水野 正嗣	7,000	学部 35	安野 倫男	7,000
学部 20	井口 篤子	7,000	学部 24	山本 洋市	7,000	学部 35	白居 のぞみ	7,000
学部 20	河野 泰樹	7,000	学部 24	吉田 均	7,000	学部 35	鋤田 保智	7,000
学部 20	坂本 茂美	7,000	学部 25	上田 直	7,000	学部 35	波戸 省子	7,000
学部 20	佐藤 芳和	7,000	学部 25	宇野 芳晴	7,000	学部 35	堀田 毅	7,000
学部 20	武野 勝次	7,000	学部 25	小城 政文	7,000	学部 35	山崎 慶子	7,000
学部 20	千原 篤	7,000	学部 25	中尾 宏幸	7,000	学部 35	居川 浩嗣	7,000
学部 20	橋本 俊介	7,000	学部 25	松下 康幸	7,000	学部 36	市田 孝二	7,000
学部 20	浜田 敬厚	7,000	学部 25	三木 修	7,000	学部 36	井上 順二	7,000
学部 20	藤川 勉	7,000	学部 25	三石 信志	7,000	学部 37	窪田 昌洋	7,000
学部 20	藤野 進	7,000	学部 25	宮川 博幸	7,000	学部 38	堤 洋一郎	7,000
学部 20	松本 康	7,000	学部 25	宮崎 一郎	7,000	学部 39	村田 瑞枝	7,000
学部 21	井上 直樹	7,000	学部 26	池田 健太郎	7,000	学部 40	小山 貴子	7,000
学部 21	岩倉 史佳	7,000	学部 26	寺園 芳郎	7,000	学部 40	深堀 健一	7,000
学部 21	内田 恒夫	7,000	学部 26	野口 弘	7,000	学部 41	今橋 義孝	7,000
学部 21	小野 等	7,000	学部 26	松村 弘	7,000	学部 42	加々山 亮介	7,000
学部 21	佐藤 育夫	7,000	学部 27	窪田 完二	7,000	学部 44	古川 朋博	7,000
学部 21	田中 健一	7,000	学部 28	今泉 一隆	7,000	学部 45	小野 正芳	7,000
学部 21	内藤 幸雄	7,000	学部 28	原田 主税	7,000	学部 49	辻 昭太	7,000
学部 21	西岡 一徳	7,000	学部 28	福田 和太	7,000	学部 53	堀田 幸司	7,000
学部 21	原賀 寛	7,000	学部 28	古瀬 稔	7,000	学部 54	金澤 孝典	7,000
学部 21	百武 兼義	7,000	学部 28	山中 虎男	7,000	学部 56	後藤 克仁	7,000
学部 21	平山 修	7,000	学部 29	河内 優子	7,000	学部 63	西窪 浩祐	7,000
学部 21	福永 青磁	7,000	学部 29	國廣 昭彦	7,000	大学院 16	中村 奈美	7,000
学部 21	的場 豊	7,000	学部 29	白浜 光治	7,000			
学部 21	南 隆一	7,000	学部 29	藤田 克子	7,000			
学部 21	吉田 綱一郎	7,000	学部 29	村上 真由美	7,000			
学部 22	有馬 慎太郎	7,000	学部 29	吉開 孝人	7,000			
学部 22	井上 正則	7,000	学部 29	渡邊 俊介	7,000			
学部 22	川内 静久	7,000	学部 30	今福 雅彦	7,000			
学部 22	坂本 修一	7,000	学部 30	大賀 雅徳	7,000			
学部 22	服部 高行	7,000	学部 30	梶田 伸哉	7,000			
学部 22	宮本 貫治	7,000	学部 30	工藤 正男	7,000			
学部 23	荒川 克彦	7,000	学部 30	夏迫 清治	7,000			
学部 23	烏山 亮二	7,000	学部 30	野中 秀樹	7,000			
学部 23	小泉 文則	7,000	学部 31	井上 勝康	7,000			
学部 23	篠塚 昭博	7,000	学部 31	江原 武志	7,000			
学部 23	中西 新一	7,000	学部 31	金丸 逸郎	7,000			

合計 2,907,000

高商・経専の卒業生は、
本部会費 3,000 円
学部卒業生の内、
会費欄が空白者は、
本部会費のみ納入

平成 29 年度 支部への寄付者御氏名

卒回	お名前	寄付額
学部 01	岡川 峻也	
学部 03	三田村 博生	
学部 05	山田 道弘	
学部 06	藤田 淳司	
学部 09	川崎 弘	
学部 10	中尾 全宏	
学部 11	城 善政	
学部 12	澤部 壽孫	
学部 17	福本 健児	
学部 18	中野 栄次	
学部 21	吉田 綱一朗	
学部 22	坂本 修一	
学部 23	小泉 文則	
学部 23	渡辺 一博	
学部 24	本多 正明	
学部 28	山中 虎男	
学部 31	金丸 逸郎	
学部 35	白居 のぞみ	
学部 38	堤 洋一郎	
学部 45	小野 正芳	

ご寄付いただきありがとうございました。

瓊林会東京支部 役員体制

平成 29 年 6 月より、下記役員にて、東京支部の運営を行っております。
「人の集まりやすい支部へ」「東京支部活性化」を目指して、活動しています。
今後とも、皆様のご協力・ご支援をお願いいたします。

役職名	氏名	卒回
支部長	田中 健一	学部 2 1 回
副支部長	吉田 綱一郎	学部 2 1 回
副支部長	梶田 伸哉	学部 3 0 回
副支部長	安野 倫男	学部 3 5 回
副支部長	堀田 毅	学部 3 5 回
副支部長	中村 奈美	学部 5 1 回
事務局長	百武 兼義	学部 2 1 回
監事	三木 修	学部 2 5 回

事務局からのお願い

同窓会会費の納入のお願い

平成30年度会費の振込表を同封しております。(銀行引落としの方は除く)

同窓会は、会員の皆様方の会費で運営されております。できるだけ多くの会員の皆様にご支援いただければ円滑な運営につながります。

本年度は、東京瓊林会館の移転問題等ありますが、さらに「人の集まる」魅力的な同窓会を目指して活動してまいりますので、ご負担をおかけしますが、皆様のご協力をよろしく願います。

次年度の活動計画作成のため、できましたら、平成30年12月末までに納入いただければ幸いです。

【会費額／振込先】

会費：学部卒7000円(内訳：本部(公益)3000円+支部4000円)

振込先：郵便振替口座 00160-2-15617

※同封の振込み用紙をお使いください。

※銀行引落としでの会費納入も受付けております。(事務局へお問合せください)

諸事項の登録について

瓊林会東京支部では、ホームページを開設しています。

トップページの右側に配置されている、『会員登録』のボタンを押すと、瓊林会会員移動報告兼登録の欄が出てきますので、まだ会員登録、移動報告、Eメール登録をされていない方はご登録よろしく願いいたします。

また、同期生の方々の情報をお持ちでしたら、お寄せ下さい。

東京瓊林への投稿のお願い

次号会報に掲載する投稿記事を募集いたします。同期会の報告、旅行記、雑学、趣味(絵画、写真、短歌、俳句、川柳)などジャンル、テーマは何でも結構です。

【東京瓊林 投稿記事募集要項】

- ・投稿記事は400字詰の原稿用紙10枚以内(ワード文書ではA4用紙で4枚程度)で願います。
- ・写真も添付があれば歓迎です。(1~4枚程度/文字を含めA4用紙4枚に収まるようでしたら、制限枚数を超えても差し支えありません。)
- ・短い記事も、もちろん歓迎です。
- ・返送は致しませんので、写真や絵画などの作品を投稿する場合は、データもしくは複製で願います。

※レイアウト及び掲載内容・画像などは、編集上、変更する場合があります。

会報は3月までに編集を行いますので、投稿の締め切りは1月末日とさせていただきます。

表紙紹介

「長崎県庁新庁舎」

旧庁舎は、1953年に竣工し、県民の皆様に利用されていたが、耐震の問題もあり、平成26年度から、長崎魚市場跡地に建設され、平成30年1月から新庁舎での業務を開始した。

新庁舎は、長崎駅近くの尾上町にあります。敷地面積39.182㎡

建物は、行政棟 地上8階、議会棟、地上5階、駐車場棟 地上3階、警察棟 地上8階になっております。行政棟2階の食堂は、一般の方も利用できます。

編集後記

会報を通して同窓会活動に若い会員、また女性会員の方々にも関心を持っていただけたらと願っております。

今回発行の146号は、東京瓊林サロンの講演内容や長崎県からの移住サポートについて資料をいただき、掲載しております。引き続き幅広い年代の会員様から、さまざまなジャンルの投稿をお願いできればと思います。

この冊子の作成にご協力いただいたすべての皆様へ、感謝申し上げます。

編集担当 百武 兼義 (学21)

東京瓊林 146号

2018年3月31日発行

発行所：瓊林会東京支部

〒160-0004

東京都新宿区四谷1-10-2

編集者：百武 兼義 (学21)

長崎県東京産業支援センター 301

誌面作成・デザイン：

電話：03-6240-0352

株式会社 ONE HUNDRED

FAX：03-6240-0531

印刷所：ラクスル

E-mail: info@tokyo-keirin.jp

HP: <http://tokyo-keirin.jp> (変更になりました)

FaceBook: <https://www.facebook.com/keirinkaitokyo/>

ホームページでは、東京瓊林ゴルフ大会開催等のご案内をしております。
内容充実も今後図ってまいりますので、アクセスください。

慶應三年 うどんの 隠れ岩松

長崎・島原……慶應三年・松永岩松が石臼引きによる製粉業をはじめ、代々麵一筋。何度も熱りをかけ、丁寧に手延べした「隠れ岩松うどん」は他には無い味わいです。昼は自社製うどんを色々なトッピングで、夜には長崎直送の魚介をはじめとする、長崎の美味しさを溢れるお料理と、こだわりの長崎のお酒をお楽しみいただけます。

平日ランチ宴会メニュー

個室
限定

●料理と長崎焼酎飲み放題プラン 3,000円

- 料理**
- ・かまぼこ盛り合わせ
 - ・刺身
 - ・焼魚盛り合わせ
 - ・島原手延べうどん

- 焼酎**
- ・壱岐(麦)
 - ・ちょうちょうさん(芋)
 - ・ウーロン茶

● 2,000円

- 料理**
- ・かまぼこ盛り合わせ
 - ・刺身
 - ・焼魚盛り合わせ
 - ・島原手延べうどん

● 3,000円

- 料理**
- ・かまぼこ盛り合わせ
 - ・刺身盛り合わせ
 - ・焼魚盛り合わせ
 - ・天ぷら盛り合わせ
 - ・島原手延べうどん

夜のご宴会コース

- 3,500円
- 4,000円
- 5,000円

飲み放題プラン

+1,500円(税込)
2時間飲み
放題コースに

瓶ビール、日本酒、
長崎焼酎、ウイスキー、
酎ハイ、ソフトドリンク 他

※当店指定銘柄のみ

3時間(+2,000円)
飲み放題コースも!

※料金は全て税込です
※その日の仕入れによって食材が
変更される場合もございます。

レストラン&別室貸し切り

- ・レストランホール…40席
- ・別室大 …24席
- ・別室小 …8席

※いずれも要予約
お気軽にご相談ください

電話 03-5366-0536
FAX 03-5366-0537
〒160-0004 新宿区四谷1-10-2
長崎県東京産業支援センター1階

営業時間

ランチ(月~金) 11:30~14:00
ディナー(月~金) 17:30~22:30
(L.O. 22:00)
(土)不定休 17:00~21:30
(L.O. 21:00)

←至四谷三丁目 ●アトレ 至麹町→

●交番
四ツ谷駅
赤坂口
J日線
丸ノ内線、南北線

慶應三年
うどんの
隠れ岩松
(旧・長崎出島厨房)